

平成 29 年度 環境に関する市民意識調査の結果について

環境創造局では、市民の環境に対する意識や市政に対する満足度、要望等を把握するアンケート調査を平成 21 年度から実施しています。このたび 29 年度の結果がまとまりましたのでお知らせします。

1. 結果概要

- (Q39) 優先して取り組んでほしい環境施策の上位は **緑の保全・創出** (33.2%)
地球温暖化対策 (29.5%)
横浜らしい景観の保全 (27.6%)
ごみの減量・リサイクル (22.7%)
生活環境の保全(公害対策) (22.3%)
- (Q40) 防災・減災と連携して取り組むべき環境施策は **ハザードマップ活用に向けた普及啓発** (62.3%)
- (Q35) 横浜産農畜産物を購入したことがある市民は **68.8%**
●(Q36) 購入理由としては、「**新鮮な農畜産物を購入したい**」(66.1%)が最も多い
- (Q1) 横浜の環境が「良い」と感じている市民は **39.1%**
- (Q28) 生物多様性の危機を身近な問題としてとらえている市民は **68.8%**
- (Q12) 地域の環境活動へ参加意欲のある市民は **70.5%**
年代別だと、20代が 57.2%、30代が 64.9%、40代が 67.0%、50代が 75.7%、60代が 79.6%
と年代が上がるほど参加意欲が高い
- (Q6) 関心がある環境問題の上位は、**大気汚染**(55.4%)、**地球温暖化対策**(54.4%)、**水質汚濁**(52.1%)
- (Q18) 環境の情報を得る手段は、**テレビ**(58.4%)、**市の広報誌等**(48.3%)、**新聞**(43.0%)が多い。
ただし、20代は「**ブログやツイッター、SNS等**」が「テレビ」に次ぎ「新聞」と並ぶ手段となっている

2. 調査概要

- (1) 調査方法 インターネット調査(民間企業の登録モニターによる)により実施
横浜市の人口構成比に基づき、市内在住の20歳以上の計1,000人から回答
- (2) 調査期間 平成29年6月28日～7月4日
- (3) 調査項目 40項目(裏面参照)
 - ・結果概要:別添資料の通り
 - ・全調査結果:横浜市ホームページで公開(<http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyo/data/chousa/>)

お問合せ先

環境創造局政策課長 奥野 修平 Tel 045-671-2686

平成29年度 環境に関する市民意識調査 項目一覧

(1) 環境問題に対する関心と行動	
Q1.	横浜の環境の現状についてどのように感じているか
Q2.	横浜の環境は10年前と比べてどのようになったと感じているか
Q3.	市内の満足度
Q4.	環境行動の実践状況
Q5.	環境に対する関心や行動
Q6.	関心のある環境問題や環境活動
Q7.	環境行動を実践するうえで難しい点、行動できない、行動しない理由
Q8.	環境に配慮した行動の後押しとなるもの
Q9.	環境の保全と生活の便利さ・快適さについての考え
Q10.	環境の保全と家計の負担についての考え
Q11.	環境への配慮が感じられる企業やその商品についてどのように感じているか
(2) 地域の環境活動への参加	
Q12.	地域の環境活動に参加したいと思うか
Q13.	どのような形態の活動に参加したことがあるか、参加したいと思うか
Q14.	どのような活動や取組に参加したことがあるか、参加したいと思うか
Q15.	どのような機会等があれば地域の環境活動に参加するか
Q16.	地域の環境活動に参加しない、あるいは参加できない理由
(3) 環境問題に関する情報収集	
Q17.	環境問題や環境活動に関して、必要な情報は得られているか
Q18.	環境の情報を得る主な手段は何か
Q19.	横浜市環境創造局で、情報を発信するためにツイッターを利用していることの認知
(4) 温暖化対策に関する設問	
Q20.	家庭でのCO2排出削減・省エネ行動を進めるための補助ツールの認知
Q21.	横浜市風力発電所(ハマウイング)の認知
Q22.	エコドライブにおいて実践している内容
Q23.	ヒートアイランド現象について、日常的に強く感じるようになったこと
Q24.	熱中症になった時間帯と場所
Q25.	熱中症と診断された時の状況
Q26.	現在、熱中症対策として心がけていること
(5) 生物多様性に関する設問	
Q27.	生物多様性という言葉の認知度
Q28.	生物多様性の危機が身近な問題と思うか
Q29.	「生物多様性横浜行動計画(ヨコハマbプラン)」について、特に必要と思う取組
(6) 水と緑に関する設問	
Q30.	身近に緑を感じられる環境があるか
Q31.	公園や森林、水辺の広場など身近な自然環境に足を運ぶ頻度
Q32.	緑に関する横浜市の取組について、成果を感じているもの
Q33.	横浜駅周辺など都心部に緑や水辺が多くないことについてどのように考えるか
Q34.	横浜市が雨水貯留タンクや宅内雨水浸透ますの設置に補助金制度を設けていることの認知
(7) 食と農に関する設問	
Q35.	横浜産の農畜産物を購入したことがあるか
Q36.	農産物直売所やその他の場所で横浜産の農畜産物を購入しようと思う理由
Q37.	市民農園で農作業を体験してみたいと思うか
(8) 市の環境関連施策の満足度と優先度	
Q38.	横浜市が現在行っている取組への満足度
Q39.	今後、横浜市に優先的に取り組んで欲しいこと
Q40.	防災・減災対策として優先的に取り組むべき環境施策

全調査結果は横浜市ホームページで公表します(<http://www.city.yokohama.lg.jp/kankyoo/data/chousa/>)